

フロンティアスクール中間報告書

都道府県名	新潟県
-------	-----

I 学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	長岡市立東中学校					
学 年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	4	5	5	0	14	28
生徒数	158	167	162	0	487	

II 研究の概要

1. 研究主題

確かな学力を身につけ、進んでかかわり合う生徒の育成

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

- 1・2年生数学(子どもの理解度に差が出やすい教科であるため)
- 1・2年生英語(子どもの理解度に差が出やすい教科であるため)
- 1・2・3年生選択教科(子どもの関心や習熟の程度等により補充・発展コースを設置できるため)

(2)年次計画

平成14年度	<ul style="list-style-type: none"> ○テーマ 少人数、習熟度別編成の工夫・改善 ○仮説 習熟度別編成による個に応じた指導のための指導方法・指導体制を工夫改善すれば学力が向上するであろう。 ○研究内容・方法 1・2年生の数学、英語における少人数指導、習熟度別編成の指導方法・指導体制の工夫
--------	---

平成15年度	<ul style="list-style-type: none"> ○テーマ 少人数、習熟度別編成、選択教科における教材開発 ○仮説 少人数、習熟度別編成のクラスや選択教科における補充・発展の教材開発を行い、個に応じた指導を充実させれば学力が向上するであろう。 ○研究内容・方法 少人数指導、習熟度別クラスや選択教科における補充・発展の教材開発
--------	--

平成16年度	<p>○テーマ 指導と評価の一体化を図るための学習指導の充実と評価の改善</p> <p>○仮説 指導と評価の一体化を図れば、生徒は具体的な到達目標に向かって学習に取り組む、学力が向上するだろう。</p> <p>○研究内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発展的な学習と補充的な学習の充実 ・新評価カードの活用による評価の改善
--------	---

(3)研究推進体制



Ⅲ 平成15年度の成果及び今後の課題

1. 研究の成果

- ・ 「勉強が好きだ」と答えた生徒の割合が全国平均を上回った。
(当校 21.8% 全国 17.5%)
- ・ 「学校の授業がどの程度わかるか」との問いに、「よくわかる」「だいたいわかる」の割合が全国平均を大きく上回った。
(当校 70.3% 全国 51.8%)
「学校教育に関する意識調査 平成15年文部科学省」と当校の学習アンケート(平成15年12月実施)との比較
- ・ 全国標準学力調査の5教科平均偏差値が53に上昇。(前年52)

2. 今後の課題

- ・ 補充的・発展的な内容の教材開発と指導方法・指導体制の工夫
- ・ 新評価カードの活用による指導と評価の一体化の推進

IV 学力把握のための学校としての取組

- ・ 全国標準教研式学力検査の全学年実施(年1回)
- ・ 新潟県中教研「学習指導改善調査研究事業」テストの2・3年生に実施
- ・ 学習に関するアンケートの全学年実施(学期1回)

V フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・ 平成14年度に中間発表会を開催した。(平成15年2月4日)
会 場 東中学校
研究主題 「確かな学力を身につけ、進んで学び合う生徒の育成」
授業公開 2年生の英語・数学の少人数習熟度別学習
主に長岡地域の学校を対象に案内
- ・ 平成15年度に中間発表会を開催した。(平成15年11月5日)
会 場 東中学校
研究主題 「確かな学力を身につけ、進んでかかわり合う生徒の育成」
授業公開 2年生の英語・数学の少人数習熟度別学習
主に長岡地域の学校を対象に案内 東京、秋田、愛媛など各都県からも出席者あり
- ・ ホームページで取組の様子を提示している。
(<http://kome100.ne.jp/higashi-jhs/>)
- ・ 平成15年4月に「東中スクールガイド」を作成し、全保護者と長岡地域の関係機関に配付した。
- ・ フロンティアティーチャーとしての研究成果普及のための活動実績
- ・ 長岡地域フロンティアティーチャー協議会で提案発表(平成15年8月21日)
- ・ 新潟市立黒埼中学校フロンティアスクール中間発表会の全体協議会でパネリストとして参加し、当校の取組等を紹介。(平成15年11月28日)

-
- 【新規校・継続校】 14年度からの継続校
- 【学校規模】 13～15学級
- 【指導体制】 少人数指導 T. Tによる指導
 その他
- 【研究教科】 数学 外国語
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有